

4°C

holdings group

株式会社4°Cホールディングス 第71期第2四半期株主通信

(2020年3月1日から2020年8月31日まで)

株主の皆様へ

～ すべてはおお客様の“笑顔”や“ときめき”のために～

当社グループは、すべてのステークホルダーに対して誠実に対応し、お客様に信頼される企業、社員に夢を与えられる企業、社会に貢献できる企業、株主に期待される企業を目指すことを経営理念としています。

そして、常に挑戦の姿勢で物事に取り組み、新しい市場を創造し、価値を創り続けることにより、持続可能な発展を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援・ご助力をいただければ幸いです。

新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様および感染拡大により生活に影響を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い回復と感染症の早期収束をお祈りいたします。

2021年2月期第2四半期の総括

2021年2月期第2四半期の連結業績は売上高179億80百万円(前年同期比18.0%減)、営業利益10億43百万円(同52.5%減)、経常利益12億83百万円(同45.8%減)、四半期純利益6億3百万円(同59.4%減)と減収減益となりましたが、アパレル事業が非常に好調に推移したことや、経費削減への取り組みが奏功したことから、売上高、各段階利益ともに7月8日に開示した業績予想を上回る結果となりました。

ジュエリー事業を展開するエフ・ディ・シー・プロダクツグループは、3月下旬より本格的に休業や時間短縮営業を実施し、特に全店舗休業が続いた4月、5月の店舗売上高は大幅に減少いたしました。緊急事態宣言解除を受け、6月以降は回復いたしました。また、EC売上高は4月以降5カ月連続で二桁成長いたしました。

アパレル事業は増収増益となりました。アスティグループは海外渡航制限が続くなか、海外生産拠点の現地スタッフを増員し生産管理機能を維持したことで、安定的な運営を継続することができました。(株)アージュは、緊急事態宣言下においても地域のお客様の生活を支える社会インフラとしての役割を果たすべく、デイリーファッション「パレット」の営業継続に尽力したことで、お客様から更なるご支持を頂くことができました。新規に出店した店舗も好調に推移し、「パレット」としては売上高、営業利益ともに過去最高を更新いたしました。

通期業績見通しと下期の重点施策

上期の連結業績は7月8日公表数値を上回る推移となりましたが、新型コロナウイルス感染症が消費動向に与える影響が依然として不透明であることから、通期業績予想は売上高390億円、営業利益29億円、経常利益33億円、当期純利益20億円と据え置くことといたしました。

コロナ禍を受け、国内の雇用・所得環境は今後更に厳しさを増すことが予測されますが、当社の主カブランドである「4°C」はギフトニーズが高く、景気動向の影響を受けにくいことから、底堅く推移するものと捉えています。最大需要期のクリスマス商戦に向けて、商品開発や販売促進活動、店頭演出に注力し、二人の想いをつなげる特別な日の贈り物に選ばれるブランドとして、お客様からの支持を拡大してまいります。プライダルジュエリーは、星々の輝きをコンセプトとした新コレクション「Stella Maris (ステラマリス)」の展開により、訴求力を高めてまいります。「Canal 4°C」はブランド修正が奏功し、6月以降の既存店売上高は回復傾向にあります。今後も既存顧客層へのアプローチを強化し、クリスマス商戦の成功を目指します。また、二桁成長を続けるECは、動画やLIVEコマースなどのブランドサイトのコンテンツを拡張していきます。さらに、会員約20万人の顧客管理システムを活用し、リピート率の向上にも注力してまいります。アパレル事業は、下期も引き続き好調を維持できるよう、「パレット」の出店拡大と商品の原価率の低減に努めてまいります。

株主の皆様への利益還元について

当社グループは株主の皆様への利益還元を重要な経営課題と認識し、安定的・継続的な配当を基本としつつ、機動的な自己株式の取得を実施することによる利益還元の水準向上を目指しております。連続増配へのこだわりを堅持するなか、当期は中間・期末を含めて1円増配となる年間配当81円、10期連続の増配を予定しております。また、10月12日の取締役会にて、3期連続となる自己株式の取得を決議いたしました。

今後もコロナ禍により社会構造や産業構造は大きく変化することが予測されますが、当社グループの強みである盤石な財務体質のもと、構造改革による収益性の向上を推し進め、持続的成長を目指してまいります。また引き続き、将来1株当たり100円配当の実現に向けて、その歩みを着実に進めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

第5次中期経営計画の基本方針 (2019年2月期～2021年2月期)

スローガン

挑戦と変革 Challenge and Change 4°Cブランドの価値向上
(「100年企業」、「100年ブランド」を目指して)

事業ビジョン

1. ジュエリー事業

- 商品・販売・サービスの向上による既存店の回復・成長
- 情報技術への対応力強化によるEC事業の拡大
- 海外戦略の再構築

2. アパレル事業

- ODMの企画提案力強化
- 関西地区ドミナント出店によるマーケット拡大

組織ビジョン

- グループ経営管理機能の強化
- グループ人材補強・育成の推進
- ダイバーシティ経営の推進

代表取締役会長・CEO
木村 祭氏代表取締役社長・COO
廣田 亨

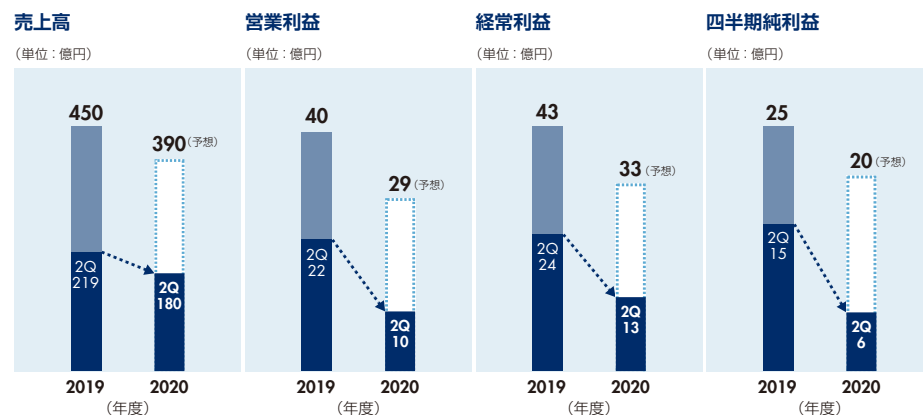
2021年2月期第2四半期(2020年3月～8月) 連結決算概要

2021年2月期第2四半期連結業績

■ 第2四半期累計期間の連結業績は、ジュエリー事業にて、緊急事態宣言下に店舗休業、時間短縮営業を実施したことから、売上高、営業利益ともに前年同期を下回りました。

■ 一方で、デイリーファッション「パレット」が非常に好調に推移したことに加え、ECの伸長、経費削減への取り組みが奏功し、売上高、各段階利益ともに7月8日に公表した上期業績見通しを上回る結果となりました。

売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
17,980 百万円 (前年同期比 △18.0%)	1,043 百万円 (前年同期比 △52.5%)	1,283 百万円 (前年同期比 △45.8%)	603 百万円 (前年同期比 △59.4%)



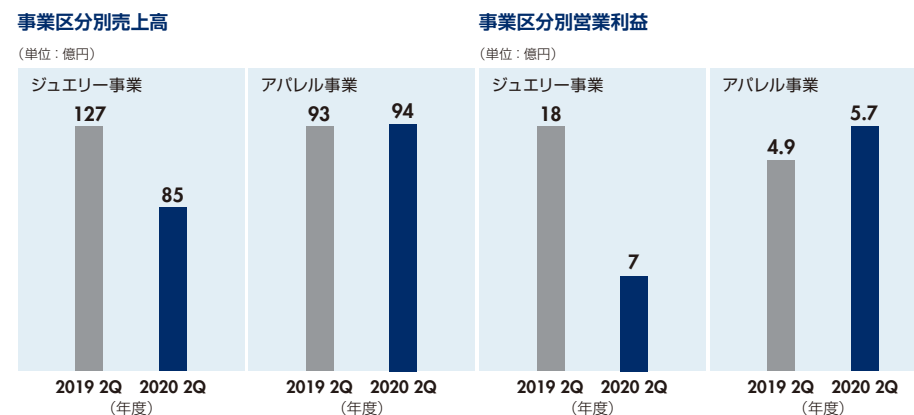
セグメント情報

■ ジュエリー事業は、緊急事態宣言下の店舗休業、時間短縮営業により減収減益となりましたが、ECは4月以降5カ月連続で二桁成長となりました。また店舗売上高は6月以降回復しています。

■ アパレル事業は増収増益となりました。アパレルメーカー事業は経費削減が奏功し営業利益は計画以上に推移、デイリーファッション「パレット」は既存店、新店ともに好調に推移し、売上高、営業利益ともに過去最高を更新しました。

事業区分別業績	売上高 (単位: 百万円)			セグメント利益 (単位: 百万円)		
	2020年2月期 第2四半期	2021年2月期 第2四半期	前年同期比(%)	2020年2月期 第2四半期	2021年2月期 第2四半期	前年同期比(%)
ジュエリー事業	12,671	8,534	△32.6	1,815	686	△62.2
アパレル事業	9,254	9,445	+2.1	490	567	+15.8

注1: 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。注2: 外部顧客に対する売上高を表示しています。



トピックス

「4℃」クリスマスプロモーション

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

新型コロナウイルス感染症の影響により、私達はあらゆる制約のなか生活をしていますが、誰でも大切な人を想う気持ちに変わりはなく、より一層強くなってきています。「4℃」では、「Noel Sky～大切な人たちとの絆が強くなるようにクリスマスの空に願いを込めて～」をコンセプトに、このようなときだからこそ贈る喜び、手にしたときとときめきを大切にしていまいます。HPと店頭の接点に重点を置き、クリスマス時期の高揚感や幸福感溢れるクリエイティブな店頭演出をしていきます。お客様のニーズに対応するコンテンツを制作し、当社HPや自社SNS等、デジタルを使用したプロモーションにも積極的に取り組みます。初の試みとなるLIVEコマースでは、限定品やシーズン商品に込めた想い、商品の魅力をたっぷりご紹介いたします。



「4℃」クリスマスプロモーション広告

社会貢献活動「#Smile Program」発足

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

「Canal4℃」は、ジュエリーを通して新型コロナウイルス感染症対策のために前線に対応にあっている医療従事者を支援することを目的に「#Smile Program」を発足させました。プログラムの第1弾として、2020年8月21日（金）より全国のCanal4℃店舗および公式オンラインショップにてマスク用ピアスの販売を開始いたしました。大変多くのお客様から好評をいただき、販売開始早々に完売いたしました。また第2弾として、2020年9月18日（金）より、イヤリングコンバーター（ピアスをイヤリングとして使うためのアイテム）の販売を開始しています。対象商品の売上約10%を人道支援活動に取り組んでいる「日本赤十字社」へ寄付し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を支援しています。



「Canal4℃」マスク用ピアス

4℃ BRIDAL専門店 新シリーズ「Stella Maris」展開

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

4℃ BRIDAL専門店では、2020年8月14日（金）より新シリーズ「Stella Maris～導きの星～」を展開いたしました。エンゲージリングは「ふたりを導く一際輝く星」、マリッジリングは「願いを叶える流星」をイメージした作りになっており、二つのリングを重ねると夜空に輝く星が現れるデザインになっています。また、リングの内側には、進むべき道を示してくれる「人生の羅針盤」の意味を持つアイオライトを裏石としてセッティングしています。二人を幸せへ導くようにと願いを込めたリングを、ぜひ店頭または当社HPでご覧ください。



4℃ BRIDAL「Stella Maris」

バスタオル寄贈

株式会社アスティ

（株）アスティでは、毎年「敬老の日」に合わせて老人福祉施設へバスタオルの寄贈を行っています。新型コロナウイルス感染症の影響により老人福祉施設へ訪問することができないなか、広島市内の94カ所へ、定員分となる6,143枚のバスタオルを郵送でお届けいたしました。また、2020年9月1日（火）に市役所を訪問し、広島市長に目録を贈呈しました。

この歴史ある取り組みは、今年で50回目を迎えました。これからも地域社会への貢献に取り組んでまいります。



老人福祉施設へのバスタオルの寄贈

「パレット」千島ガーデンモール店オープン

株式会社アージュ

デリーファッション「パレット」は関西地域へのドミナント出店を推し進めています。関西45店舗目となるパレット千島ガーデンモール店は、オープンモール形式でスーパーマーケット、ホームセンター、100円均一、ドラッグストアなど16店舗で構成されている商業施設のテナントとして、2020年7月8日（水）にオープンしました。店舗が位置する大阪市大正区は、運河に囲まれた島状の地形で閉鎖商圏を構成しており、大阪の都心部にも近く、足元の人口が厚いエリアとなっています。これからも、地域のお客様の日常を応援するお店として、「私の暮らしにちょうどいいあれもこれもパレット」をコンセプトに、お客様のニーズに応じてまいります。



「パレット」千島ガーデンモール店

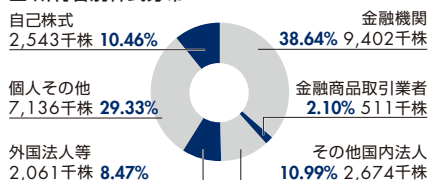
株主情報

株式情報 (2020年8月31日現在)

発行済株式総数	24,331,356株
1単元株式数	100株
株主数	8,028名

株式分布状況 (2020年8月31日現在)

■所有者別株式分布

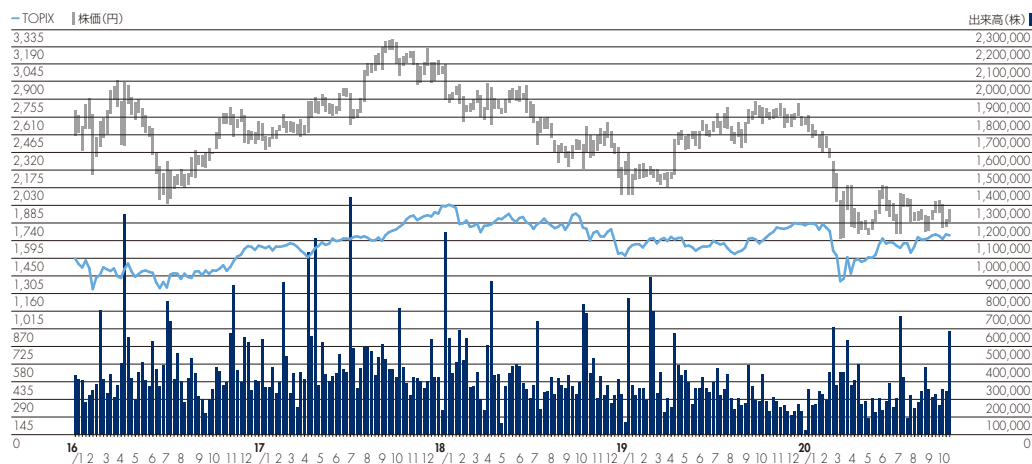


大株主 (2020年8月31日現在)

株主名	持株数 (千株)	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,353	5.56
第一生命保険株式会社	1,254	5.15
株式会社広島銀行	1,084	4.45
株式会社三井住友銀行	781	3.21
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	748	3.07
4℃ホールディングスグループ共栄会	743	3.05
株式会社伊予銀行	739	3.03
株式会社もみじ銀行	477	1.96
大田博巳	450	1.84
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	419	1.72

注：当社は自己株式2,543,973株を保有しておりますが、大株主からは除外しております。

株価推移



当社のIRサイトでは、企業活動全般にわたる最新の情報をご提供しております。特に株主通信は、株主の皆様によりタイムリーに情報をご提供するため、四半期毎に作成しています。第1四半期および第3四半期株主通信は、ホームページのみでご覧いただけます。また、メールアドレスをご登録いただいた方に随時情報配信を行っております。是非ご覧ください。

URL <https://yondoshi.co.jp/>

IRお問い合わせ先 TEL: 03-5719-3295 / FAX: 03-5719-4462

社長室 E-mail: ir-yondoshi@yondoshi.co.jp

コーポレートガバナンス・ガイドラインについて

コーポレートガバナンスに対する基本的な考え方や取り組みを体系化したものを「コーポレートガバナンス・ガイドライン」としてまとめ、コーポレートサイトへ掲載しております。当社グループは、健全で透明性の高い企業グループとして社会の信頼と責任に応えてまいります。

URL <https://yondoshi.co.jp/company/governance/>

■ 会社概要 (2020年8月31日現在)

社名	株式会社4℃ホールディングス YONDOSHI HOLDINGS INC. (英文)
所在地	〒141-0021 東京都品川区上大崎二丁目19-10
設立年月日	1950年5月18日
資本金	24億8,652万円
事業内容	ジュエリーを中心とするブランド事業、アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業および小売事業
連結子会社	9社
決算期日	毎年2月末
定時株主総会	毎年5月
配当金支払株主確定日	毎年2月末、毎年8月末(中間配当)
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
公告	(公告方法)当会社の公告方法は電子公告としております。但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。(公告を掲載するホームページアドレス) https://yondoshi.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	8008

■ 株式事務のお問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1

お問い合わせ先

0120-232-711 オペレーター対応 / 受付時間 午前9時～午後5時まで(平日のみ)

(ご注意)

- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましては、各口座管理機関にお問い合わせください。

本株主通信に記載されている事項は、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績は当社の予想と異なることがありますことをご承知ください。